

目 次



国内研究の部

イェイツのオカルト遍歴素描	島津彬郎	1
北欧精神史及びキェルケゴール『不安の概念』の研究	尾崎和彦	12
戦後日本民衆の学習文化運動に関する総合的研究	北田耕也	28

共同研究の部

エリザベス朝文学の研究	由井武夫	他1名	32
現代アメリカ文学と日本文学の比較研究	小島信夫	他1名	34
東西文化の交流	野口忠	他4名	36
耕地と集落の歴史的展開に関する研究——関東平野を中心に——	木村礎	他1名	40
空中観察および空中写真撮影による古墳立地、古墳築造計画の研究	大塚初重	他1名	42
指導法に関する研究——テニス指導をめぐる諸問題	山口政信	他6名	43
社会体育の振興について(6)	和田政雄	他3名	46
中高年者の健康と身体活動に関する研究(3)	手塚政孝	他2名	50

個人研究の部

寺社と絵解きに関する調査とその研究	林雅彦	53
明治社会主義と文学の相関	吉田悦志	54
昭和初年の転向文学研究	中山和子	55
出雲風土記の研究——古事記神話との比較を中心として——	永藤靖	55
記紀・万葉の遺跡調査——但馬・近江を中心として——	大久間喜一郎	56
比較戦後論	入江隆則	57
イギリスのパブリック・スクール——Eton College の場合	杉恵悖宏	58
カナダの言葉と文化——オーストラリア英語との比較——	丸山孝男	59
Theories of Intercultural Communication and Foreign		

Language Acquisition.....ジェイムズ・R・パワーズ.....60

アメリカ文学とユーモア	池内正直	61
ジームズ・ジョイス研究	結城英雄	63
英米俗語の語彙収集	堀内克明	63
アメリカ文学における黒人文学の位置(VII)	関口功	65
ハムリン・ガーランドの文学的可能性	亀山照夫	66
口誦文芸の研究II——ロビン・フッド伝説——	立野正裕	68
メルヴィル研究及び20世紀アメリカ文学研究	牧野有通	70
1930年代のアメリカ文学——その日本への翻訳紹介——	浜本武雄	71
アメリカ小説研究(スタインベック研究)	井上謙治	72
James Joyce の <i>Finnegans Wake</i> の背景	近藤正毅	73
オーストラリア文化の歴史——二つの大戦の間——	佐藤恒敬	75
ショーペンハウアーにおける平和哲学の可能性	遠山義孝	76
エビゴーネンの研究	菊池良生	77

アンリ・モニエ研究	菊池映二	77
ヴィクトール・ユゴーの「神」	渡辺誠一	78
福建語法の研究——構造論的文法論の試み——	王育德	79
現代中国における文化の諸問題	岩崎富久男	80
出雲地方及び出雲風土記における説話研究	野毛孝彦	81
柿本朝臣人麻呂歌集の研究	比護隆界	82
十二世紀におけるローマ喜劇の知識	山内登美雄	83
ヨーロッパの近代劇場発展の諸段階	佐藤正紀	84
勅修寺文書について	圭室文雄	85
昭和恐慌期における農業および農政	海野福寿	87
中世領主制の研究	福田榮次郎	88
近代ヨーロッパにおけるポーランド	阪東宏	89
近・現代バイエルンにおける農民と政治	三宅立	90
第二帝政期のパリの都市構造とパリ民衆の世界	木下賢一	92
農業構造変化の地域的分化	石井素介	93
氷蝕山地の地形の研究	小崎尚	94
スペイン現勢誌研究	長岡顯	95
房総半島における新生代の編年学的研究	杉原重夫	96
企業の空間選択と地域秩序の再編成	藤田直晴	96
社会進化論の研究	山泉進	97
生活空間の意味論的構造	市川浩	98
博物館病理学——その基礎的研究——	倉田公裕	99
人類学的資料の展示の研究	矢島國雄	100
日本の青少年期の特質研究	岸本弘	101
同和教育の歴史と理論に関する研究	三上昭彦	103
運動選手のトレーニングと質量について	原田二	104